

石仏道祖神めぐりマップ (村北部)

全長 8.2km (所要時間 約2時間30分)

唐沢川を利用した水車業(車屋、製粉業)の人達により造立された道祖神。現在この地域に水車は残っていないが、その名残で蕎麦屋が立ち並ぶ。

蕎麦集落(蕎麦店街)

良縁を祈念して造立されたと言われる道祖神。造立以後は皆良縁に恵まれたと言われる。

当地域(竹田地域)は水利に乏しく、昔は「竹田の粟飯」と揶揄される程であった。しかし明治39年、松本市波田を流れる黒川からの堰が完成し、広く稲穂が実る様になった。

伊那高遠の石工「四良右門兼氏作」と刻まれた大きな双体道祖神。石工銘が刻まれている道祖神は村内唯一。

村内にある他の双体像と違い、向かって左が男神、右が女神である。蓮の花が添えられており、仏教の影響が見られる。

正面に庚申塔、秋葉様、御嶽様等の石仏が並列し、その左右に文字碑道祖神2体が向かい合う様に祭られている。

楷書で書かれた文字碑道祖神。着実な筆運びで結体も良く、充実した文字の道祖神である。

渾朴雄健、のびのびした楷書の道祖神である。バス停の横に立ち、交通安全を守っている様である。

正面に「道祖神」、裏面に「右きそすわ左まつもと」と刻まれた道標を兼ねた道祖神。碑の下部は欠けており「神」の字は読めない。

建部神社鳥居の横に祀られている。庚申塔を挟んで右が双体像「童顔」、左が双体像「路傍の情熱B」。

松本市の名書家秋山白嶺の書による道祖神。筆勢があり強靱でしかも豊かな文字である。

右に文字碑道祖神、中央に童玉様、左に二十三夜塔が整然と祭られている。

庚申講の本尊背面金剛像が朱塗りにされた珍しい石仏。またこの周囲には、明治の大火で廃寺となった長見寺が存在した。

海外へ紹介された道祖神としては初めてと言われる。日本を代表する尊像。

スタート・ゴール
自家用車は役場周辺の駐車場へ。松本駅から路線バス利用の方は、「山形役場」バス停下車。

スタート	山形村役場
↓	700m 11分(スタートから5.7km)
①	双体道祖神「筒井筒下大池」
↓	300m 5分(スタートから1.0km)
②	朱塗りの庚申塔
↓	1000m 15分(スタートから2.0km)
③	文字道祖神「四ツ谷村中」
↓	800m 12分(スタートから2.8km)
④	文字道祖神「あたらかな豊頼」
↓	400m 6分(スタートから3.2km)
⑤	双体道祖神「車屋美人」
↓	1100m 17分(スタートから4.3km)
⑥	黒川堰記念碑
↓	900m 13分(スタートから5.2km)
⑦	双体道祖神「四良右門兼氏」
↓	200m 3分(スタートから5.4km)
⑧	双体道祖神「路傍の情熱A」
↓	300m 5分(スタートから5.7km)
⑨	文字道祖神「流麗」・「竹廬1」
↓	200m 3分(スタートから5.9km)
⑩	文字道祖神「竹廬2」
↓	300m 5分(スタートから6.2km)
⑪	文字道祖神「紀元2600年」
↓	500m 8分(スタートから6.7km)
⑫	文字道祖神「象形文字碑」
↓	300m 5分(スタートから7.0km)
⑬	文字道祖神「道しるべ」
↓	300m 5分(スタートから7.3km)
⑭	双体道祖神「童顔」・「路傍の情熱B」
↓	900m 13分(スタートから8.2km)
ゴール	山形村役場

所要時間はおよその目安です。地形の高さを考慮したものではありません。

